デジタルキッズに遊びにいこう

地域の子ども支援活動をデジタルでサポートする団体『一般社団法人モノづくりXプログラミング for Shinagawa』(以下、モノプロ）さんをご存じでしょうか。

大崎３丁目のいるぎ神社近くにある子ども食堂にて、モノプロさんが主催されているデジタルキッズイベント『やってみようロボットプログラミング』へ、家族で訪れました！

デジタルキッズとは？

『デジタルキッズ』は、おもに幼児・小学１～４年生を対象に、プログラミング、ロボット、電子工作、デジタルアートといった様々なデジタルの学習体験（STEAM教育）ができる場でした。

私たちが参加した日は、ハロウィーンにちなんだ工作デコレーションをしてロボットを操作するスペシャルな会でした。まさに、STEAM教育です。

子どもたちが、タッチパネルパソコンを使って自由自在にロボット操作を楽しんだり、遊びを通した学びを体得しているあいだ、大人たちは、プログラミング教育必修化やGIGAスクール端末、子どもたちに今求められているデジタル・STEAM教育などの悩みについて、ITを得意とする専門家の方々に相談をすることができました。

・ちょっと違ったデジタル学習を知りたい

・デジタルってどんなモノか試したい

・デジタル学習仲間と交流したい

・学校のiPadの使い方で困っている

…などなど。デジタルネイティブである子どもも、『プログラミング』に馴染みのない大人も大満足なイベントでした。品川区在住・在勤にかかわらず、どなたでも参加することができますので、お友達とご一緒に、遊びに行ってみてください。

STEAM教育とは

総合的に学ぶという教育の在り方として、文部科学省でも推進されている教育手法。

STEAMは、Science（科学）・Technology（技術）・Engineering（工学）・Arts（芸術・教養）・Mathematics（数学）の頭文字をとったもの。

取材協力・モノプロ

モノプロさんは、すべての子どもたちに必要な支援の手が効率・効果的に届けられる地域社会を目指して、品川区を中心に2017年から活動されています。デジタルキッズイベント以外にも、フリースペースに通う若者に対してのITを活用した新規事業創出支援活動やIT導入・運用支援活動、情報機材運用ノウハウを生かしたオンラインイベント支援活動など、多岐に渡る活動を通して、子どもたちの教育支援をされています。

沢山遊んだあとはエスニックカレーをいただきました。

子ども食堂Comidas　TKDさんのカレー無料配布が、デジタルキッズイベントと同じスペースにて開催されていました。この日は、フルーツの甘味がたっぷりのカレーをお土産にいただきました。また別の日には、おうどんの無料配布に、子どもたちが集まっていました。地域の皆様の支援を支えに、子どもたちの明るい未来に貢献している素晴らしい施設です。

編集：原澤